

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

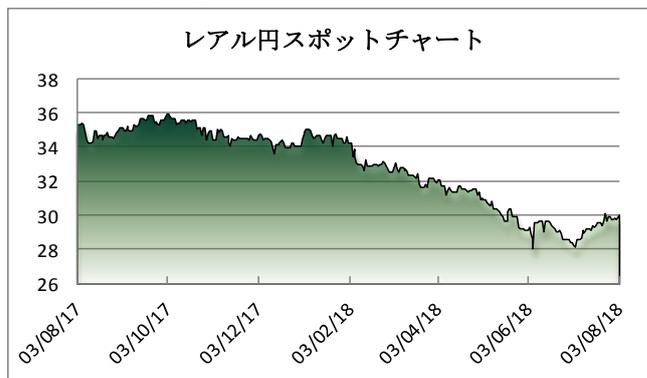
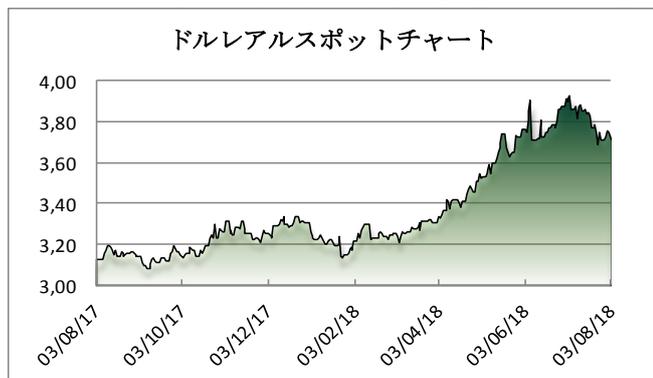
マーケットサマリー

先週3日の米7月雇用統計では、非農業部門雇用者数が前月比15.7万人増と市場予想(19.3万人)を下回ったことでドル売りが先行。リアルも一時反落する場面も見られたが、引けにかけては終始買いが優勢となり、3.70台後半で取引を終えている。非農業部門雇用者数は期待に届かなかったものの、前月分が上方修正されるなど全体としては悪い内容ではなく、むしろ、「雇用は堅調」との評価が支配的。失業率も(求職者数の減少ではなく)雇用の増加を主因に前月の4.0%から3.9%へ低下するなど、労働市場の改善は継続していると言えよう。但し、前月分の平均時給が下方修正されており、未だ賃金インフレが加速する兆しは確認できない。緩やかな米利上げの方向性自体は変わらないものの、リアルを含む新興国通貨にトレンドをもたらすほどの結果ではなかった。新興国通貨の混乱は概ね収束しているが、トルコリラについては米国が同国に制裁を課すとの報道を受けて6営業日連続で下落(同国が米国市民や米外交使節団を拘束していることに抗議しており、制裁リストを準備中と報じられている)。最安値を更新しており、他通貨への影響も懸念される。ブラジル大統領選では、労働者党(PT)がLula元大統領を正式に擁立することを決定。複数の地元紙は、同党が副大統領として元サンパウロ市長のFernando Haddad氏を指名すると報じている。また、2年前に大統領として初めて弾劾が成立したDilma Rousseff氏も上院議員としての復職を目指すとしている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月2日	8月3日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
リアル	対ドル	BRL	3,7496	3,7074	-1,13%	-4,88%	3,1210	3,9672
	対円	JPY	29,77	30,01	0,81%	5,76%	35,13	27,63
	対ユーロ	BRL	4,3446	4,2883	-1,30%	-5,62%	3,8531	4,6831
円	対ドル	JPY	111,66	111,25	-0,37%	0,60%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	129,36	128,70	-0,51%	-0,18%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	79.637	81.435	2,26%	10,54%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	216,60	212,91	-1,70%	-20,55%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,31	11,16	-1,33%	-2,39%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,62	6,61	-0,15%	-3,29%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3405	2,3430	0,11%	0,25%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	192,65	193,23	0,30%	-2,15%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。